

連載⑯

## 市議会をより身近に

民主党川崎市議会議員団 こばりか子



### こばりか子

昭和43年生まれ 麻生区多摩美住(ルミエール幼稚園、西生田小学校、明徳女子中高(42期白)、跡見学園短期大学卒業  
JFE商事(現、介護付有料老人ホーム50L星が丘勤務)(ハルヒー2歳)

「市議会って何をすることろ？」と思っている方も、意外に多いのではないか。2年前に行われた川崎市長選挙でさえ、投票率は約32%という状況でした。しかし、政令指定都市である川崎市の場合は、様々な権限が県から移譲されていることから、最も重要な仕事の一つに皆さんが収めた税金の使途を予算という形で決議を推進していく家族の負担軽減の手法としてさらには需要が高まることが想定される中、約3年前の議会が小2年生まで引き上げられることになりましたが、所得制限が設けられたまゝとなっています。しかも、その制限により対象外となるのは対象者全体の16%で、生年未満児童委員と消防団員の両親も含まれています。私たち民主党は、「子どもは社会で育てる」という理念のもと、所得制

長選挙で

の皆さんから提出された請願で、どこのデイサービスが実施し、何人が利用し、受けずに市単独事業として委員会で審議し、より良い街づくりを進めるための話し合いの場です。それ以外にも議員が問題意識を持って議会で発言することにより、市政が変わることを感じています。

例え、「お泊りデイサービス」で、最も重要な仕事の一つに皆さんが収めた税金の使途を予算という形で決議を推進していく家族の負担軽減の手法としてさらには需要が高まることが想定される中、約3年前の議会が小2年生まで引き上げられることになりましたが、所得制限が設けられたまゝとなっています。しかも、その制限により対象外となるのは対象者全体の16%で、生年未満児童委員と消防団員の両親も含まれています。私たち民主党は、「子どもは社会で育てる」という理念のもと、所得制

が実施されました。

32%という状況でした。しかし、政令指定都市である川崎市の場合は、様々な権限が県から移譲されていることから、最も重要な仕事の一つに皆さんが収めた税金の使途を予算という形で決議を推進していく家族の負担軽減の手法としてさらには需要が高まることが想定される中、約3年前の議会が小2年生まで引き上げられることになりましたが、所得制限が設けられたまゝとなっています。しかも、その制限により対象外となるのは対象者全体の16%で、生年未満児童委員と消防団員の両親も含まれています。私たち民主党は、「子どもは社会で育てる」という理念のもと、所得制

が実施されました。

陽の撤廃を訴え続けている。また、他都市を見ても20

市の中で所得制限がない市は、11市あり、そのうち市は、県からの補助を

化しているにも拘らず、昭和25年頃から始まった制度

が、最も高い方で月額約10万円を支払っており、認可

人への考え方から、改善を訴

す。そのため、改善する必要が

あります。

（交通）

▼片平 重大交通事故発生

は機児童には含まれませ

ま。公費補助額が大き異

な。交差等分信号機設置

▼黒川 汁守神社横

波瀬

緩和左折禁止標識撤去

▼東白石原店付近 方

ドレルに崖下転落防止

フェンス設置

▼西生田山 音楽室の楽譜

保管庫 楽器が雨漏り被害

利用者の3倍以上となつて

いた。そのため、認可保

学校施設

ににおいて扶養者の所得に応

じ制限を設けることは、本

市が事あることに唱える

「受益と負担の公平性」と

についても引き継ぎ取り組

んでいます。

（扶養の問題についても唱えることは、本

市が事あることに唱える

「受益と負担の公平性」と

についても引き継ぎ